

AKIRA INOUE RHAPSODIZE

Acoustic

井上鑑 公式ウェブサイト
www.akira-inoue.com



井上鑑 「ラプソダイズ・アコースティック」

2023.11.24(金)

18:30開場 / 19:00開演

会場:ヤマハホール

東京都中央区銀座7-9-14-9階

¥6,000 (税込/全席指定)

チケット取扱

e+ (イープラス)



AKIRA INOUE RHAPSODIZE Acoustic

大瀧詠一、福山雅治、寺尾聰、吉田美奈子、松本隆らとの名作で深く信頼される作編曲家・井上鑑が話題の新作アルバム「RHAPSODIZE」に新たな光を。それは静謐で、饒舌で、正統派で、先鋭で...何よりもメロディックでメッセージに満ちています。シティポップスの深化形が、古来の伝統楽器「箏」の進化形と対話する試みを、故野坂操寿先生、故三善見先生に捧げます。井上鑑による新たな表現が期待される「360Reality Audio」の世界観を、さながらひとつの楽器のようだと評されるヤマハホール美しい響きと共に。



井上鑑

Piano, Keyboard, Voice

1953年、東京生まれ。チェリスト井上頼豊の長男。桐朋学園大学作曲科(三善見氏に師事)在学中より作編曲家、キーボード奏者として活動を始め、大瀧詠一、松田聖子、福山雅治らと数々のヒット曲、話題作を生み出す。1981年、寺尾聰「ルビーの指環」でレコード大賞編曲賞、同年「GRAVITATIONS」でソロデビュー。シティポップスの名作1st Album「予言者の夢」以降先鋭的サウンドと深いメッセージの作品を14枚発表、英国勢との共作も多数。最新作「RHAPSODIZE」2023年4月リリース(空間オーディオ版)。SOLOリサイタルを始め、ユニット「井山大今」や「連歌・鳥の歌」プロデュースなど多彩な活動を継続している。



マレー飛鳥

Violin, Voice

幼い頃より抽象画家である母に連れられ、自然の中でヴァイオリンを自由に弾いて育つ。東京藝術大学にてクラシックを学ぶ傍ら、自己の音楽を追求する。「Aska Strings」主宰、日混誕成バンド「Gaia Cuatro」は各地で大絶賛され毎年2回のヨーロッパツアーを続けている。50カ国で演奏、CD38枚。最新作はDuo w/林正樹(竹)「frufu」/A-Un:「Cosmic Scale」/井上鑑(ピアノ)との東日本大震災追悼ライブ「風のうた」



山本亜美

二十五絃箏, Voice

刈谷章子、二代野坂操壽両氏に師事。

二十五絃箏を軸にリサイタルを継続的に開催。高く評価を得ているCD「つむぐ」「きざし」発表。文化庁芸術祭新人賞受賞。

NYを始め海外での演奏も多数。即興演奏も含む多彩なアプローチで二十五絃箏の未来を担う存在。



市川慎

十七絃箏

生田流箏曲「清絃会」家元、足達清賀を父に持ち、沢井一恵、比河流両氏に師事。

長谷川検校記念全国コンクール最優秀賞受賞。作曲家としても活躍、邦楽ユニット「わさび」メンバー。ナターシャ・グジー、井上鑑らと2016年「連歌・鳥の歌」パルセロナ、キエフツアーに参加。